所 属 教育委員会 社会教育文化課担当(係)名 社会教育担当 内 線 3574

地域全体で学校・子どもを支援する体制づくり

1 事業費 【財源内訳】 【主な使途】

3 4 , 7 1 9 国庫 34,719 委託料 34,000(地域本部活動費等)

【9月補正後12,594】

(前年度 0)

2 背景・現状

地域の人間関係や連帯意識の希薄化などにより、子どもの健全な育成を支える地域の教育力の低下が指摘されている。

このため、地域の大人が子どもと関わる機会を増やすとともに、地域住民が自らの知識や経験を生かす場を広げることにより地域の教育力の向上を図る必要がある。

3 事業目的

学校・家庭・地域が連携を強化し、社会全体の教育力の向上を図るため、地域住民が学校支援ボランティアとして活動する体制づくりを行い、学校と地域との連携体制の構築、地域の連帯感の形成を推進する。

4 事業内容

地域全体で学校教育を支援する学校支援地域本部を設置し、地域コーディネーターを発掘・養成するとともに、地域住民による無償ボランティアにより学校教育を 支援する。

実施市町村:8市町村(多治見市、羽島市、山県市、瑞穂市、郡上市、岐南町、 垂井町、白川村)

(1)運営協議会の運営(県に設置)

市町村への広報・指導・助言、事業成果の普及等

(2)市町村実行委員会の運営(8市町村)

地域コーディネーター、学校支援ボランティアの養成、校長・教員研修等

(3)学校支援地域本部の運営(20本部)

地域教育協議会、地域コーディネーター、学校支援ボランティアにより構成し、 原則として、中学校区を基本的な単位として設置(小学校でも可)

地域教育協議会の設置

事業の企画・立案、事後評価、人材バンクの作成等

地域コーディネーターの配置

学校とボランティア間の調整業務

学校支援ボランティア(無償)の活動

学習支援活動、部活動指導、環境整備、登下校安全指導等

(款)10教育費 (項)7社会教育費 (目)(1)社会教育振興費 (明細書事業名) 社会教育総合指導費 学校支援地域本部事業費